

船中泊で楽しい思い出がたくさんできました。(1)

5/16(月)～20(金)は、2年生にとって忘れることのできない思い出深い旅行となりました。初めて北海道に降り立った生徒もたくさんいて、本当に楽しみにしていた旅行となりました。往復の船も揺れが少なく、甲板に出てみて改めて海の大きさと地球が丸いことを実感することができました。

ラフティング、ジンギスカン、小樽の散策、盛りだくさんのメニューをこなしながら、友達との交流、学級の絆や学年の規範意識が高まってきたようです。単なる観光ではなく、学習であることを十分に意識できた旅行でした。



16日(14:50) 行ってきます！



16日 船の中ではゆっくり楽しみました。



船中での最初の食事(夕食)です



17日(火)の朝は曇り空でしたが、ゆっくりしっかり眠れたのでさわやかな朝でした。そして朝食の時間となりました。この船での2回目の食事でした。



デッキでの記念撮影



ブリッジ見学



ブリッジの上は風が強かったもののとても眺めがよく、さわやかでした。思い思いにポーズをとったり、眺めを楽しんだり部屋にすることが多い船の中ではとても有り難い時間でした。



ブリッジは気持ちよい

最初に、白老ポロトコタンを訪ねました。各組で記念撮影です。

14:00頃、サンフラワーふらのを下船し、いよいよ北海道の土を踏みました。バス4台に分かれて陸路を走ります。



1組



2組



3組



4組



先生も生徒も一緒になって輪を作って踊りました。アイヌの一面を知ることができました。

